

# 桐生西ロータリークラブ週報



2008-09年度RIテーマ

## 李東建(Dong Kurn Lee)RI会長 夢をかたちに

例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 田崎 武夫 クラブ会報・雑誌委員長 片貝 良一  
 幹事 栗原 幸三 委員 星野 幸男

No. 1711

2009年2月6日発行

### 第1815例会 (2009・1・30) 報告

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1. 点 鐘      | 7. 食 事               |
| 2. ロータリーソング | 8. 委員会報告             |
| 3. 来訪者紹介    | 9. 卓 話 古美術『蔵』 近藤日出夫様 |
| 4. 物故会員追悼   | 10. 点 鐘              |
| 5. 会長報告     | 11. ロータリーソング         |
| 6. 幹事報告     |                      |

#### ◆ビジター

古美術『蔵』 (前橋東RC) 近藤日出夫様

#### ◆物故会員追悼

1月27日(ポール・ハリスの命日)を含む週を追悼記念週間と定めています。当クラブ15名の物故会員を偲んで黙祷を捧げました。

#### ◆会長報告

田崎会長

1. 本日『ロータリーの友』が配布されましたが、次年度の表紙はロータリアンの写真が使われるそうです。テーマは『祭り』だそうです。写真に興味がお有りの方は、是非応募してください。

また、2840地区の地区大会やライラ研修、識字率向上の特集記事の中には、姉妹クラブのマンダロンRCが登場してきます。

更に『くらぶ探訪』では名古屋東南RCを紹介していますが、五十嵐年度で立ち上げたサークル活動と同様な同好会を作っていますので、お読み下さい。

2. 当クラブは桐生4RCの他、約20のRCとクラブ会報の交換をしております。本日回覧いたします渋川ロータリーさんは大変活発に活動されていますので、是非参考にご覧頂きたいと思えます。

#### ◆幹事報告

栗原幹事

- ◇ロータリーの友2月号を配布致しました。
- ◇武井善作会員よりニューモナルNo.474を15部頂戴いたしました。
- ◇確定申告用の米山寄付領収書とリフレットが届いております。
- ◇俳クマヒラ、熊平製作所様より「抜萃のつどりその六十八」を全会員数頂戴致しました。
- ◇群大工学部長より外国人留学生との懇談会のお礼状を頂きました。
- ◇事務局のコピー機が新しくなりました。
- ◇2月2日(月)事務局はお休みです。(プリオ休館の為)

#### ◇例会変更のお知らせ

桐生南RC 2/18 太田RC 2/19 太田西RC 2/11  
足利RC 2/6、2/13 前橋中央RC 2/11(休)

#### ◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 1/26 桐生南RC 1/21 桐生赤城RC 1/20  
渋川RC 9/18,9/25,10/2,10/23,10/26,27,11/6,11/8,11/20,11/27,12/4,12/11,12/18

#### ◆食事メニュー

1092キロカロリー

魚介の塩炒め、焼売、油淋鶏サラダ、野菜スープ、白飯、香の物、本日のデザート

#### ◆委員会報告

##### □出席委員会

奥村委員

総数53名(免除者8名の内1名出席の為7名を除く)  
出席率対象者46名、出席率対象者出席人数38名  
欠席者8名(内前メイク0名) 出席率82.61%  
前々例会修正出席率90.00% (最終欠席者5名)

##### □ニコニコBOX委員会

花房委員長

卓話をさせていただきます 前橋東RC・近藤日出夫様  
近藤先生とおきの話し楽しみにしています 田崎君  
前橋東RCの近藤さん雨の中有難うございます 稲森君  
近藤様、卓話ありがとうございます。楽しみにしています  
栗原君、霜村君、前原君、乾君、  
奥村君、平澤君、横塚君、坪井君

##### □ロータリー財団委員会

天沼委員長

前橋東RCの近藤さん足元の悪い中卓話ありがとうございます 稲森君  
近藤様、卓話ありがとうございます。楽しみにしています  
栗原君、前原君、平澤君、坪井君、船戸君、江原君

##### □米山奨学委員会

高森委員

近藤様、卓話ありがとうございます。楽しみにしています  
稲森君、乾君、平澤君、坪井君、船戸君、根本君、横塚君  
今週はロータリー追悼週間です 栗原君

卓 話



古美術『蔵』

近藤日出夫様  
(前橋東RC)

「—骨董の裏・表—」

始めに・・・骨董は歩く事と時代背景がとても大事  
侘び、寂びの世界 etc.,

1. 骨董の楽しみ

不変の美 姿(曲線)と光(暖かな、柔らかな光)  
古くは「ミロノビーナス」展 2~3時間の待ち時間  
刀剣 家康が所持していた「江雪左文字」の国宝拝見  
中国美術 時代の年数と数量が違う  
曲線・色・絵の繊細さ(官窯)と澄んだの光の美  
歴史 室町応永元年 1394年  
江戸慶長元年 1596年  
元禄元年 1688年  
文化元年 1804年  
明治元年 1868年

時代背景の大切さがあります

鑑定必要性 常に本物を見ると贋物が判る  
一違いが判る—

そばで説明してくれる友人がいると好い

2. 「なんでも鑑定団」について

高視聴率と話題性  
当初は古美術中心 その後プレミアムもの  
一品物(マッチ・入場券・切手・お弁当の包装紙等々)  
のコレクターとおもちゃコレクター  
蔵のお宝拝見 失敗(税務署対策?)  
買いたい方・売りたい方の募集 放送された事実が証明書  
翌日には業者の市場(会)に出る  
業者の市場(会) — 骨董の現金化する場所  
良い骨董品は業者から業者へ流れています  
良い記憶 新前橋の印籠 東北旅館の夢二の軸  
酒井抱一の日本画(前橋の友人)  
悪い記憶 掛け軸、借金の担保、先祖伝来品  
美術品が流れる道と戦後の物々交換品の流れ  
イベント会社からの個別の出品・出演の依頼がある  
陶器の中島誠之助氏 ルーベの使用  
掛け軸の安河内女史 価格設定  
刀剣の柴田光男 今は息子 刀剣の鑑定は少ない  
室町末から研究されていて、書物になっている  
真贋と価格 多くの業者が見ている  
買入れ価格と小売価格 出品依頼と出演依頼

3. 鑑定のイロハ

刀剣 古刀 室町末期以前の期間  
新刀 江戸初期から江戸後期文化文政期までの期間  
新々刀 江戸後期から明治まで  
以下 明治から昭和まで近代刀・昭和以後現代刀  
業物 江戸後期 山田浅右衛門



最大大業物14名 刀工の数  
大業物 84名 々  
良業物 210名 々  
業物 803名 々  
合計1,111名

陶器 ハレーション(酸化された表面の光の乱反射)  
貫入  
手取り プロとアマの肉付と重心  
日本画 時代の紙・不変の顔料・作家の特徴をつかむ  
感性と本物との差異  
書 印刷と肉筆  
良寛一筆の流れと余白の美

4. その他

価格に惚れて入手した物には要注意  
品物に惚れて入手した物は安全  
老舗・景気の良い店 本物の高い物と危ない物を少し  
安くミックスして販売している  
古美術とは 1ヶ10千円 5ヶになると50千円以上  
普通のは普通の値段  
少し良いと高く  
完品は非常に高い 傷ものは半額以下  
「いい物ですから大事にしまって、  
保管しておいて下さい」は要注意!  
「自信をもってお勧めします」とか  
「お仲間にもお見せ下さい」は大丈夫!  
骨董を買うと必ず仲間に見せる  
良い悪い・高い安いの話となる  
但ししっかり勉強した二人以上の友人に見せて頂きたい

メンバーは今!! No. 18

井本上朗会員



井本さんは1971年クラブ創立時の  
チャーターメンバーで、1985~  
1986年度会長を務めた後一時退会  
し、半年後の昭和62年5月8日再入  
会した。井本さんのロータリーに対  
する傾倒はポール・ハリスお手植えの  
月桂樹の継承に最も良く現れている。  
P・ハリスが昭和10年に来日した折に帝国ホテルに植  
樹した月桂樹は数奇な運命をたどり、桐生倶楽部に植  
樹された3世月桂樹から井本さんが4世を育て、我が  
クラブ創立30周年記念として運動公園に植樹された。  
その顛末は井本さんのリーフレット「月桂樹物語」に  
記されている。P・ハリス月桂樹をロータリー精神の  
具現化と考え、それが移植された足跡を辿ることによ  
りロータリー精神の本質に迫ろうとする井本さんの強  
い意志を見ることができる。

井本さんをはじめチャーターメンバーからはロータ  
リーに真摯に向き合う強い姿勢を感じ、現在の西クラ  
ブにもし足りないものがあるとすれば、この真摯にロ  
ータリーの奥義を理解する努力がかもしれないと思っ  
た。井本さんは謡曲暦40年、観世流濤詠会桐生地区  
代表として活躍中であり、能楽は会得すべき日本の伝  
統芸術文化の宝庫であると話す。日本人として忘れか  
けている我が国の文化の本質に迫ろうとする井本さん  
の姿勢はP・ハリス月桂樹からロータリーを追い求め  
る姿と重なって見えた。

クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

《次例会予告》

2月13日(金) 会員卓話

2月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い